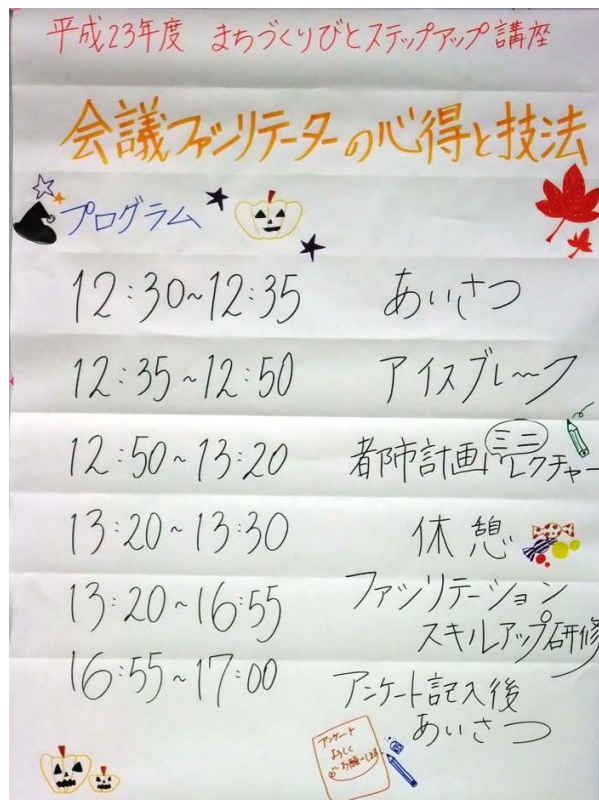


会議ファシリテーターの心得と技法

日 時：平成 23 年 10 月 2 日（日）
 場 所：名古屋都市センター 11F ホール
 時 間：12 時 30 分～17 時 00 分
 参加者：25 名

名古屋都市センターの講座修了生で、まちづくりびとの登録をしている方、名古屋市内を中心に地域でまちづくり活動を行っている方など



7 月に開催した「同窓会 & ご意見いただきます会」では、みなさんからたくさんのご意見をいただきました。そうしたみなさんのご意見をもとに、まちづくりを進めていく上で必要となる「会議ファシリテーターの心得と技法」を中心に、「都市計画のイロハ、まちの見方」についてもふれ、「まちづくりびと」のスキルアップを目指した講座を企画しました。

開講・アイスブレイク

開講にあたって、都市センターまちづくり相談幹より、趣旨などの挨拶がありました。



本日は、参加いただきありがとうございます。今回は、“まちづくりびと”のフォローアップを目的として、新しいまちづくりの知識やファシリテーターの技術を学んでいただきたいと企画しました。

みなさんが活動しているフィールドで実践してもらうのはもちろんことですが、名古屋市の行政政策の1つとして、地域の方とのワークショップが増えてきており、ファシリテーターの派遣ニーズも高まってきています。こうした実践も積んでもらいながら、名古屋市全体のまちづくりの活性化にもつながっていけばとも考えています。

アイスブレイクは、「名前のご縁」というゲームを行いました。自己紹介、知り合いづくり系のアイスブレイクで、流れは以下の通りです。

1. 名札（ふりがなと氏名）を書いてもらう。
2. 参加者の名札を見て、自分の名前と共通する文字（ふりがな・氏名）を含む人を見つける。
3. 握手からはじめて、自己紹介をし合う。

①名前

②マイブーム

③受講動機や今日の意気込み

4. サインをもらう（3人を目標に）



アイスブレイク前



受講者同士、名札を見て共通の文字を探し、見つかったら自己紹介

全員が目標である3人以上の人と知り合いになりサインをいただき、最高で6人のサインをもらった人もいました。

このアイスブレイクは、名札を注意深く見るので名前を覚えやすい、共通点を探すことで親近感を持ちやすい、名前や文字から話題が広がるといったメリットがあります。是非、みなさんにも機会を見つけて試してもらいたいです。

都市計画ミニレクチャー

都市計画のあらまし（平成20年11月 名古屋市住宅都市局）をテキストとして、都市センター調査課長が説明しました。



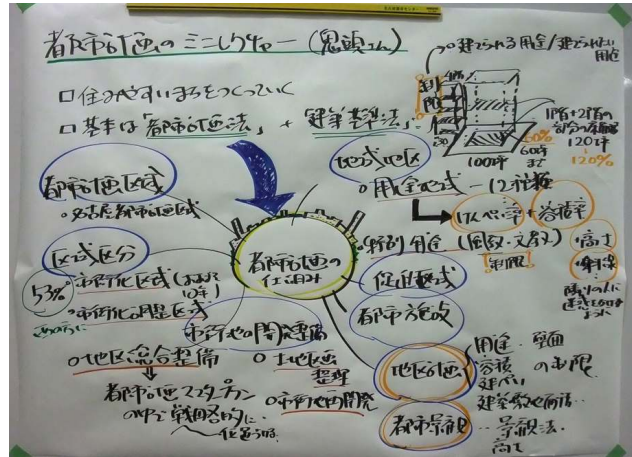
都市計画の話し手



テキストを拡げる受講者



FG 吉村さん



→
都市計画ミニレクチャーのファシリテーショングラフィック (FG)

ファシリテーションについて

今日のメインプログラムである「会議ファシリテーターの心得と技法」は、(株)ソーシャル・アクティ代表取締役の林加代子さんに講師をお願いしました。その内容は、レクチャーで学んだ知識をもとに、グループワークで実践していくもので、ねらいは以下の3点でした。

1. ワークショップでのテーブル・ファシリテーターのための基礎知識を確認しよう
(傾聴、促進、記録を中心として)
2. ワークでファシリテーションを体感しよう
3. 明日から早速実践してみよう



講師：林 加代子さん
(株)ソーシャル・アクティ代表取締役
県内を中心にまちづくりワークショップのファシリテーター、研修・講座の講師の実績多数。



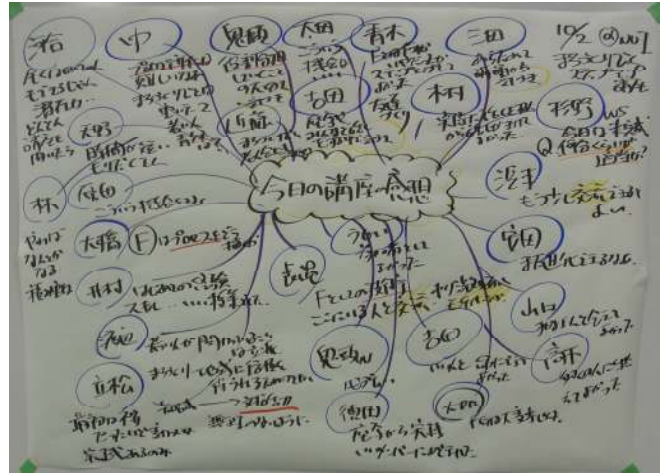
グループワークの様子



グループ発表の様子

共有の時間

今日一日の話し合いをみんなでふりかえり共有しました。円陣になり、受講者一人一人から今日の感想や今後意気込みを話してもらいました。



→
今日の講座の感想のファシリテーターグラフィック (FG)

* 都市計画について、もっと知りたいことは何ですか？ *

- ・ 地区計画、建築協定、景観、地区…どんな場合に（どんなまちにしたい時に）何を使うべきか？
- ・ 地区計画について
- ・ 法律。市の計画の内容説明など。
- ・ 現地を見学したいと思います。
- ・ 年間のスケジュール（計画）
- ・ 人口問題、年代構成の変化、現役世代の負担を示してほしい。

* 今日、得たものをどんな場面で使ってみたいですか？ *

・ 今後、種々のサークルの中で、このようなWSがあると思いますので、もっともっとファシリテーターの勉強してステップアップしたいと思います。

- ・ 色々な場面で使ってみたい。
- ・ 仕事で地域の人と関わる時に。
- ・ グラフィックはやはり楽しい。
- ・ FGの技をもっと磨かねば…といろんな場面で工夫をしながら書きたいなと思いました。
- ・ 自主グループ「ゆいネット・なごや」人材グループ
- ・ 老人会に参考したい。
- ・ 地域で流用活用していきたい。
- ・ 人と話をする時など実践で。
- ・ 実際にファシリをしてみてもいいなと思った。
- ・ 学校の授業。
- ・ ボランティア活動で活かしたい。

- ・ 他の講座で提案したいです。
- ・ 傾聴と他の方がファシやグラフィカをやっている時を客観的に見て参考になったので、今後ファシなどを行うときにレベルUPしたい。
- ・ 実際の街づくりの指導に活用したい。
- ・ 自分が参加しているNPO、町内会での問題の参考、グループミーティング、町内会。
- ・ 大学でも、いろいろな地域でも。
- ・ 地域のまちづくりの活動に利用し、対話力の増加に努めたい。

*** 今後、どのようなスキルアップを希望しますか？ ***

- ・ グラフィックや書記の中での構図の作り方など。
- ・ 信頼を得る為のスキル。アサーティブなコミュニケーションスキル。
- ・ プロセスデザインの工夫、スキル。アイスブレイクのネタ。
- ・ アイスブレイク、ファシリ、グラフィック。
- ・ 地域の人、特に区政協力委員、地域委員会とまちづくりびとがいかにかわっていくかが課題と考えております。実践が必要と思っておりますが…。
- ・ プロジェクトの進め方、チームビルディング、チームのモチベーションの保ち方。
- ・ 定期的にファシリテーションのスキルを高める事ができる場（訓練する場）があるといいと思います。
- ・ ファシリテーター、書記。
- ・ 具体的な地域の活動事例（まちづくり）をおしえて下さい。
- ・ スキルアップではないかもしれませんが、県内外のまちづくり活動団体の研修・見学。
- ・ プレゼンテーション。
- ・ グラフィックデザイン。
- ・ まちづくりの活動をしている人達との交流会。
- ・ 防災関係。
- ・ 意見を引き出すポイントみたいなものがあつたらいいな。
- ・ 同じようなファシリテーターのスキルアップ講座を受けたい。
- ・ 次のファシリテーターの上。
- ・ 「まち」はどう理解するのか。要件別にわかり易く学びたい。

*** 全体を通じたご意見・ご感想など ***

- ・ あっという間に時間が過ぎ、もう少し時間があっても良かったと感じた。
- ・ 人が多かったこととシニアの人が熱心なのげ刺激的でした。また、機会があれば参加します。
- ・ 講座の目的に応じて、参加者の募集の範囲を調整する必要もあるのかなあ…と今後の課題として感じました。
- ・ 役割を担当することで、いろいろと自分なりに視点の広がりを感じ、良かったです。ありが

ありがとうございました。

- ・ 沢山の方の意見をきくことが出来よかった。視点がせまいことをつくづく感じました。Dグループの方に感謝です。
- ・ 前回参加した方から初めに記入したら後の方もやりやすいと思います。ワークショップの進め方。
- ・ ありがとうございました。
- ・ いい感じでした。若人の参加があるといいが？
- ・ ご連絡いただき有難うございました。受講できよ勉強になりました。
- ・ 色々な人とお話しできてよかった。
- ・ 参加者全員のスキルの高さ。青少年との企画の実現。
- ・ 非常に勉強になりました。
- ・ 大変良かったです。
- ・ 次回も参加したいのでよろしく。
- ・ 時間をもう少しとって。
- ・ もう少し多様な人が参加するとよい。日程設定のあり方も重要。
- ・ よかった。